

保護者 様

松戸市立松飛台第二小学校  
校 長 市 川 正 人

学校給食飲用牛乳のストローレス化の推進と  
ストロー提供の段階的な廃止について（お知らせ）

向春の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、標記の件につきまして、松戸市においては、SDGs未来都市として率先してプラスチックごみの削減や児童生徒の環境問題への意識向上を目的として、令和4年4月から学校給食で提供している飲用牛乳パックをストローを使わなくても飲みやすい仕様に変更し、令和5年度9月から給食時の飲用牛乳のストローの提供を原則として廃止していくこととなりました。

本校では、「持続可能な」をキーワードに、「SDGsの日常化」を掲げて、授業や学級、児童会活動等、全校をあげてSDGsに取り組んでおります。そこで、本校においても、松戸市の方針を受けて、学校におけるSDGsの取り組みとして、プラスチックごみの削減や児童の環境問題への意識を深めるため、令和4年度3学期から飲用牛乳のストローレス化を推進していくことといたしました。

つきましては、下記の通り、段階的に紙パックを開いて直接口をつけて飲む方法へ移行することといたします。本校児童にとっても、この取り組みを通して、ごみ削減の意識を持ち、地球環境保護を自分事と捉え、できることを行っていく姿勢を育てるひとつの機会になればと考えております。

保護者の皆様におかれましては、本取組に対する教育的意義をご理解いただき、円滑な移行に向けてご理解・ご協力いただきますようお願いいたします。

記

1 本校におけるストローレス化のねらいと効果

(1) SDGsの日常化と児童の環境意識の向上

- ①学校におけるSDGsの日常化（SDGsの取り組み）を推進する。
- ②本校児童が、プラスチックごみの実態を学ぶことで、環境問題への意識の向上を図る。

(2) プラスチックごみの削減（二酸化炭素排出量削減）

- ①全校児童全員で、年間約2万4千グラム（約24キログラム）のプラスチックごみ削減（約7万6千本分のストロー使用本数削減）

※本校の全てのストロー使用を廃止した場合の年間試算

[全校児童411名、年間給食回数185回、1本あたりのストロー（包装用ビニール袋含む）の重量0.3～0.4グラム（0.324グラム）]

- ②児童一人が小学校6年間で使うストロー使用本数は約1110本（重さにすると約59グラム）、中学校3年間で使うストロー使用本数は約516本（重さにすると約55グラム）、義務教育9年間で使うストロー使用本数は約1,626本（重さにすると約520グラム）

※小中学校の全てのストロー使用を廃止した場合の義務教育9年間試算

[小学校年間給食回数185回、中学校年間給食回数172回、1本あたりのストロー（包装用ビニール袋含む）の重量0.3～0.4グラム（0.324グラム）]

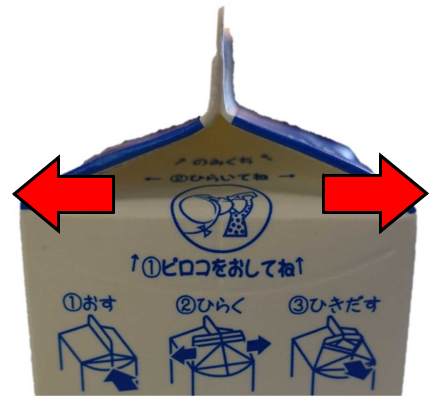
## 2 ストローレス牛乳パックの特徴（令和4年4月から変更）

- (1) 開封しやすさの向上
- (2) 注ぎやすさ，飲みやすさの向上
- (3) 従来のストロー飲用も可

\* 令和4年4月から「コーシン牛乳」が，日本製紙製のスクールポップ（飲み口部分の圧着加工，デザイン変更）を採用。

\* 牛乳の製造にあたっては，無菌に近い環境下で製造されているということと，牛乳パックの実際に口が触れることとなる部分は，**実際に飲み口を開封するまでは，外側に露出しない構造**となっており，衛生面に関して問題はなく，安心して飲むことができる。

\* 【日本製紙グループ・ニュースリリース】「ストローレス対応学校給食用紙パックの開発・発売」（右QRコード参照）



## 3 ストローレス化の進め方

- (1) 移行期間：令和5年2月～7月

ストローレス飲用の移行期間として，学年・学級・個々の状況に応じて，段階的に移行をすすめていく予定です。なお，配慮が必要な児童には，各学級にあるストローの提供が可能です。

- (2) 実施開始：令和5年2学期より（9月～）

原則として，ストローレス飲用となります。ただし，配慮が必要な児童には，各学級にあるストローの提供が可能です。なお，牛乳アレルギーのある児童が在籍する場合は，各学級で十分な事前確認を行った上でストローレス飲用に取り組んでまいります。

## 4 その他

- (1) ストローレス化実施後も，配慮が必要な児童には，各学級にあるストローを提供が可能ですが，本取組に対する教育的意義から，ストローが必要な場合は，ご家庭で地球環境にやさしい**繰り返し使用が可能なストロー**や**再生可能なストロー**を準備し持参することへのご理解・ご協力をお願いいたします。

- (2) 今後，ストローを使用せずに牛乳を飲むこととなりますが，今までの飲み方と異なることで飲みづらさを感じることや飲み口から直飲みすることが難しいなどの場合，本取組に対する教育的意義から，**繰り返し使用が可能なマイコップ**（使い捨ての紙コップ等は避ける）を持参していただくこともできますので，学校にご相談ください。なお，マイコップ持参の場合は，**毎日持参し，自分で水洗いして持ち帰る**というような衛生面にご配慮をお願いいたします。

## 5 問い合わせ先

- (1) ストローレス化について

松戸市教育委員会 学校教育部学校財務課学校給食担当室  
電話番号：047-366-7463

- (2) 学校での対応について（相談）

松戸市立松飛台第二小学校  
電話番号：047-385-4111